

本部長：小林中学校区支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課
電話：0984-22-7912
FAX：0984-23-9700

1 実施状況

対象学校	小林市立小林小学校・南小学校・小林中学校
活動分野	学習支援活動・環境整備・学校行事
【学校支援の取組】 ○読み聞かせ（通年）○あいさつ運動（通年）○登下校の見守り（通年）○環境整備（通年）○田の管理支援（通年）○部活動支援（通年）○学習支援【講話、個別の学習支援、習字、家庭科】（通年）立番指導（通年）○校外学習の際の安全見守り（6月）○体育授業補助（7月）○サマースクール（8月）○戦争体験講話（8月）○伝統芸能指導（8・9月）○運動会支援【救護】（9月）○高齢者とのふれあい活動（10月）○体験活動講師（11月）○クラブ活動支援【茶道】（12月）○面接指導（2月）	
○地域コーディネーター（7）人 ○ボランティア登録数（162）人	

2 特色のある取組の紹介

①「人権教育週間における人権教室」

【ここがイチオシ・本部自慢！】人権感覚アップ

○ 活動内容

南小学校では、人権教育週間における取組として、人権擁護委員の方々による人権教室を各学年で実施した。人権擁護委員の方々の計画により、人権かるたを使って楽しく遊びながら、児童の人権に関する意識を高めることができた。



【人権かるたの様子】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 人権かるたをして、差別やいじめがどんなにいやなことか、よく分かった。いじめがなくなって、みんなが笑ってすごせるように、ぼくもがんばっていきたい。（感想：児童）
- ・ 南小の子どもたちが一生懸命に活動してくれて、とてもうれしかった。また、来年もぜひ参加させてもらいたい。（感想：人権擁護委員）

②「夏休みのサマースクール」

【ここがイチオシ・本部自慢！】卒業生講師の力で学力アップ

○ 活動内容

小林中学校では夏休みの2日間、小林高校・都城泉ヶ丘高校の高校生、宮崎大学の大学生、院生の13名を講師として3年生対象にサマースクールを実施した。生徒たちの表情を見ていると、リラックスしている中にも真剣な顔で問題に取り組む様子がうかがえた。

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 「年齢が近いので質問しやすかった。」「わかりやすく丁寧に教えてくれた。」「宿題をかなり終わらせることができた。」（感想：生徒）
- ・ 「一生懸命勉強してくれたので、教え甲斐があった。将来教師になるつもりなので自分自身勉強になった。」（感想：講師）

③「豊かな学びができる体験活動」

【ここがイチオシ・本部自慢！】

豊かな人間性を培う講座

○ 活動内容

小林小学校では、小林まつりで4～6年生を対象に13の体験講座を設定し、子供たちは自分の希望する講座を受講した。



【発泡スチロールの橋を渡る児童】

その中の1つ「ドボクの秘密」教室は、本年度初めての取組である。小林土木事務所の協力を得て、模型を使った実験による土木の基礎技術の紹介、自然災害への心構えや対応の仕方を教えていただいた。

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 発泡スチロールで橋を作り、4人乗ってもこわれなかったので、びっくりした。（感想：児童）
- ・ ただの壁と思っていたのに、すごい仕組みがかくされているんだなと思った。（感想：児童）